

レッツゴー北陵中学校!

グロ探通信

08号

★編集★
グロ探
通信班

G探初の北陵出身生を、ヘッドハンティング?!



山高検討中の中学生と話し合うG探大使たち

この夏、ビジネス探究科とグローバル探究科の生徒が中学校を訪問し、探究2科の魅力を直接伝える、というプロジェクトが進行している。

7月14日には、北陵中学校の3年生に学科説明を行なった。今回のPR大使は、1年生の都築巧也さんと、2年生の奥田剛士くん、横内柁映くんの3名。現在G探には

北陵中出身者がまだいないため、有望な人材をぜひ探したいと意気込む、PR大使たち。

参加者は山田高校への進学を検討している女子生徒6名。これまでの中学校説明とはまた違った、少人数の説明会となった。隣で、立て板に水のように説明するB探大使のあまりのうまさにはひるみな



プレゼンにも慣れてきた様子

がらも、G探ボーイズたちも中学生にむけて丁寧に学科の説明をしていく。一通り説明が終わったあとは、中学生3人ずつをB探とG探に分け、質問タイムとなった。G探では「アルバイトはでき

ますか?」「学校行事が一番楽しかったのは?」などの質問があり、上級生である奥田くんや横内くんが「アルバイトは正直、難しいかも。でも学校の食堂のアルバイトもあるよ」「体育祭が楽しかった。学年対決なのが珍しいと思う。あとホームデーっ

ていうのもあって...」などと昨年の様子を思い出しながら回答し、中学生とコミュニケーションをとっていた。

今回の訪問の成果が出て、来年はG探初の北陵生が入学しますように★

先生たちも探究中!

地歴公民科編①



戒井先生 @企画研修部室

【「笑」とは何か】
皆さんは、どんな時に笑いますか? 面白いものを見たとき? おかしな人に出会ったとき? それとも、どうしようもなくなったとき? 動物の中で「笑う」ことができるのは人間だけだそうです。様々な定義がなされていますが、いまだ決定的な定義はありません。大好きな落語を通して「笑」とは何かを四六時中考えています。



尾崎先生 @企画研修部室

【中世城郭の築城技術の分布について】
高知県には約700もの中世城郭の山城が存在します。現在でも多くの山城の遺構が地域の山中で静かに400年の時を経て残っています。その山城の存在を地形図の上に「縄張図」という2次元の図面で残し、その築城思想・地域性について探究しています。「何が面白いぞー」とよく言われますが、攻め手・守り手の視点で城郭を観察すれば「生き死に」のかかった城郭の築城技術に心震わせます。知らんけど...

自分の探究と近い先生に、話を聞きにいこう!

生徒の声

1年3H
都築巧也くん



2年3H
横内柁映くん

「なぜPR大使に立候補してくれたのですか?」
人前で話すことを久しぶりやってみたくなったからです。これからの探究にも活かせると思いました。
「鏡野中でのプレゼンと、違うところはありましたか?」
人数が少なかったため、緊張することなく説明できたところです。希望者だけが集まってくれていたのと、とても真剣に聞いてくれていて、嬉しかったです。
「プレゼンで工夫した点は?」
発表中、あまり原稿を見ずに生徒の皆さんを見るようにしたこと。山高の楽しい印象を感じてもらうために、明るく元気に発表することを心掛けました。

生徒さんの印象は?

私たちのプレゼンをしっかり聞いてメモを取ってくれて、真面目ですごいと思いました。また、皆さんの質問を出してくれたので、とてもいい印象を持ちました!